

令和5年度
小学校第4学年
算 数

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 先生の指示しじがあつてから、組、出席番号せき、名前を書いてください。
- 3 問題は、1ページから7ページまであります。
- 4 答えは、すべて解答用紙かいの指示された場所に、はっきりと書いてください。
- 5 問題用紙のあいている場所は、自由に使ってもかまいません。

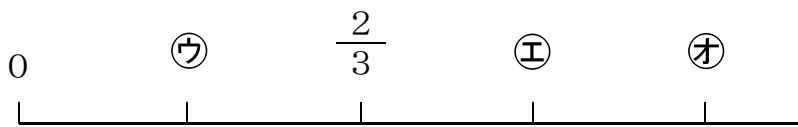
組	出席番号	名 前

1 次の(1)から(5)までの問題に答えましょう。

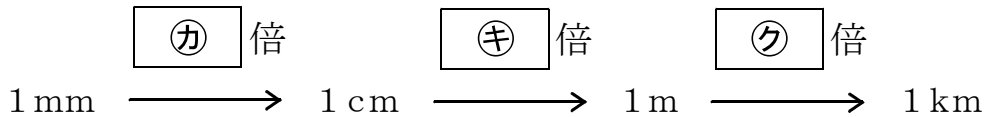
(1) 1に等しい分数をつくり、次の㊦と㊧にあてはまる数を書きましょう。

$$1 = \frac{\boxed{\text{㊦}}}{\boxed{\text{㊧}}}$$

(2) 次の数直線で、1にあたる目もりは㊨から㊩までの中でどれですか。その記号を書きましょう。

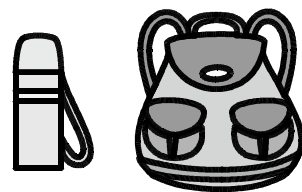


(3) 次の㊫から㊬までにあてはまる数を書きましょう。

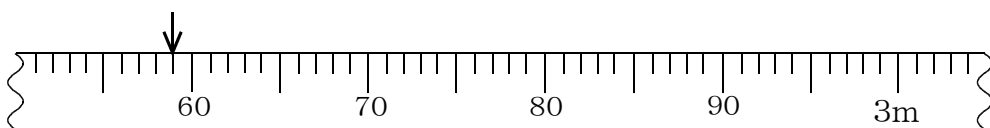


(4) 遠足に持っていく水とうにはいる水のかさについて、にあてはまるかさのたんいを書きましょう。

800

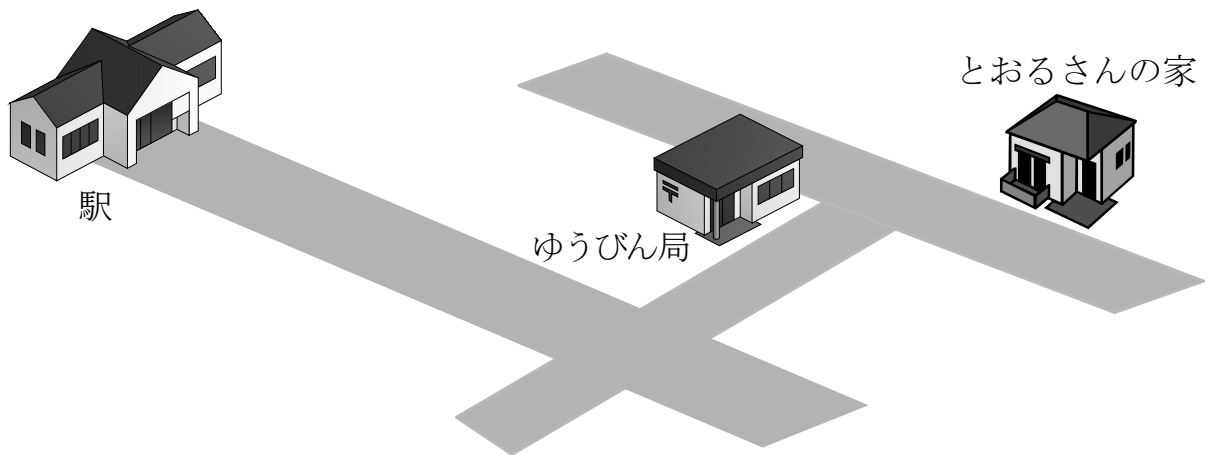


(5) 次のまきじゃくの↓は、まことさんがはばとびをしたときの記ろくです。記ろくは、何m何cmですか。答えを書きましょう。



2 次の(1)・(2)の問題に答えましょう。

- (1) とおるさんは、家からゆうびん局の前を歩いて駅へ行きます。家からゆうびん局までは5分、ゆうびん局から駅までは20分かかります。午後2時10分に駅に着くには、午後何時何分に家を出るとよいですか。その時こくを書きましょう。

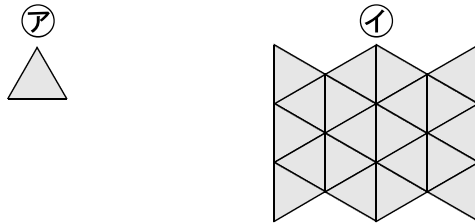


- (2) 次の4つの時間を長い方からじゅんにならべたとき、2番目になる時間はどれですか。次の**1**から**4**までの中から**1**つえらんで、その番号を書きましょう。

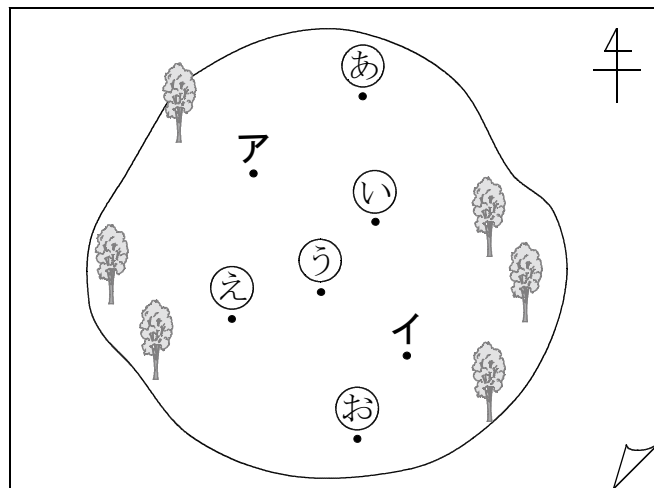
- 1** 120秒
- 2** 1分20秒
- 3** 70秒
- 4** 70分

3 次の(1)から(3)までの問題に答えましょう。

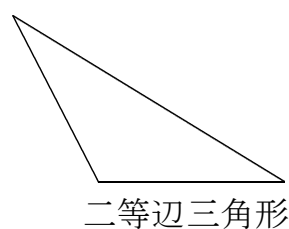
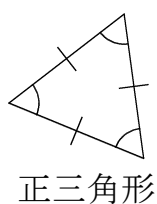
- (1) ㊦と同じ大きさの正三角形のタイルをしきつめて、㊩のような形をつくりました。㊩の形の中に、いろいろな大きさの正三角形をみつけることができます。㊩の形の中にみつけることができるいちばん大きい正三角形は、㊦の正三角形のタイルを何まい使ってできていますか。答えを書きましょう。



- (2) 次の㊸の点から㊹の点までの中で、アの点からもイの点からも2cmより近い場所に、たからがかくされています。コンパスを使って、たからがかくされている場所を調べ、㊸の点から㊹の点までの中からすべてえらんで、その記号を書きましょう。ただし、コンパスを使って調べた線は、消さずにのこしておきましょう。



- (3) 同じしるしは、[〜]辺の長さや角の大きさが等しいことを表しています。次の二等辺三角形に同じしるしをかき入れ、辺の長さや角の大きさが等しいことを表しましょう。

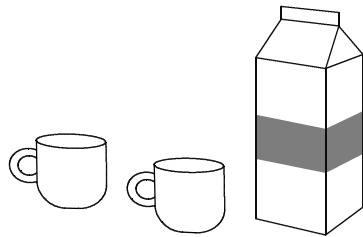


4

ひかるさんたちは、次の問題について話し合っています。

問題

さとしさんの家では、牛にゅうを朝0.4L，昼0.5L飲みました。
あわせて何L飲みましたか。



【ひかるさんの考え】



ひかる

式は， $0.4+0.5$ になりますね。

0.4は0.1の4こ分，0.5は0.1の5こ分。 $0.4+0.5$ は，0.1の
 $(4+5)$ こ分になるので，になります。答えは，L
です。

【あきらさんの考え】



あきら

ひかるさんの考えを聞いて、分数の計算の学習を思い出しました。

$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ のとき， $\frac{2}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の2こ分， $\frac{1}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の1こ分。
 $\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ は， $\frac{1}{5}$ の $(2+1)$ こ分になるので， $\frac{3}{5}$ になります。


【みさきさんの考え】

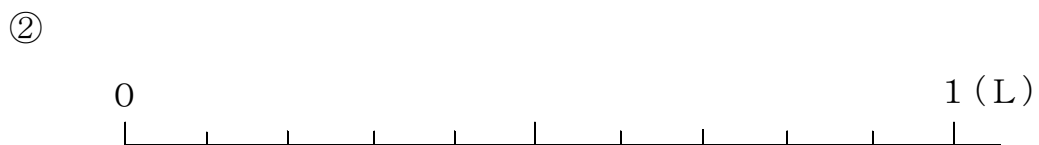
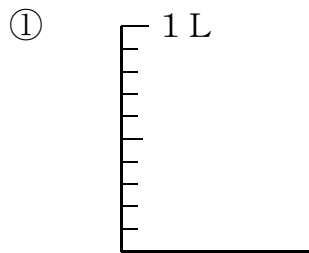


みさき

わたしは、ひかるさんの小数の計算についての考えとあきらさんの分数の計算についての考えを聞いて、整数の計算の学習を思い出しました。整数，小数，分数の計算は、何のいくつ分で考えることができます。

(1) 【ひかるさんの考え】の にあてはまる数を書きましょう。

(2) 【ひかるさんの考え】の  線部を，次の①と②のどちらかをえらんで，数などを使い，表しましょう。どちらをえらんだのか，わかるように解答用紙の（ ）に○をつけましょう。



(3) 次の計算は，何のいくつ分で考えると， $3 + 2$ で計算できますか。
【みさきさんの考え】をさんこうにして， にあてはまる数を書きましょう。

① $\frac{3}{7} + \frac{2}{7}$ のいくつ分

② $3万 + 2万$ のいくつ分

(4) 【あきらさんの考え】をさんこうにして， $\frac{8}{9} - \frac{6}{9}$ の計算のしかたをせつめいしましょう。

5 ゆいさんたちは、入学したばかりの1年生と4年生でいっしょに遊ぶ計画を立てています。1年生と4年生の都合がよい曜日をそれぞれ調べ、次のような表にまとめました。

1年生と4年生の都合がよい曜日調べ

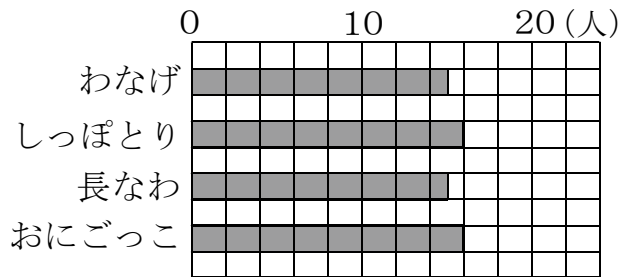
	1年生	4年生
月曜日	×	×
火曜日	○	○
水曜日	○	×
木曜日	○	○
金曜日	×	○

○…都合がよい ×…都合が悪い

(1) 1年生と4年生のどちらも都合がよい曜日は何曜日ですか。その曜日をすべて書きましょう。

次に、きぼうする遊びを調べ、次のようなグラフに表しました。

きぼうする遊び調べ（1年生と4年生）

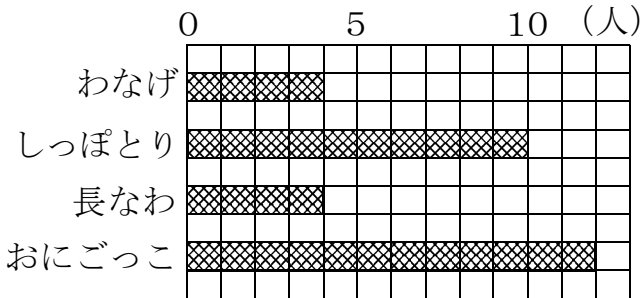


きぼうする遊び調べの人数をくらべると、どれもよくにているので、どの遊びをすればよいか、まよいます。

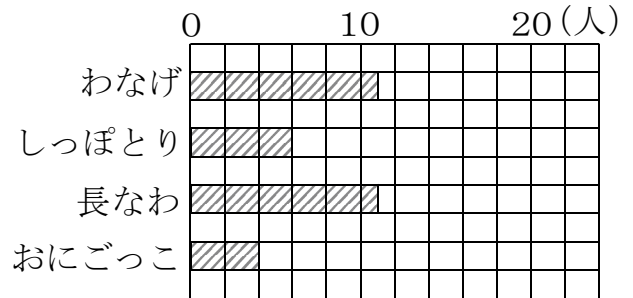


1年生と4年生では、きぼうする遊び調べの人数にちがいがあられるかもしれません。グラフを作り直しましょう。

きぼうする遊び調べ（1年生）



きぼうする遊び調べ（4年生）





まこと

学年の人数をくらべると、4年生より1年生の方が多いです。



ゆい

いいえ、4年生の方が多ですよ。

1つのぼうグラフの中では、ぼうの長さで数の多さをくらべることができますが、べつのぼうグラフと数の多さをくらべるときは も見て、数をくらべないといけません。



まこと

なるほど。グラフは、見た目だけではんだんしてはいけませんね。



ゆい

1年生は、おいかけたりおいかけられたりする遊びが好きな人が多く、22人もいます。4年生は、走りまわるというよりは、1年生と近いきよりで遊ぶことができる遊びをきぼうしている人が多いですね。



まこと

今回は、まず、入学したばかりの1年生のきぼうから、おにごっこにしましょう。色おにや高おになど、いろいろなおにごっこがあるから、何おにがよいかさらに調べたいな。

- (2) まことさんの ~~~~~ 線部について、ゆいさんが伝えた にあてはまる言葉を書きましょう。
- (3) 1年生で、わなげをきぼうした人数は、長なわをきぼうした人数の何倍ですか。答えを書きましょう。
- (4) ゆいさんの 線部について、きぼうする遊び調べ(1年生)のどの部分に着目して、発言していますか。着目している部分を書きましょう。